

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 12 月 27 日作成)

小委員会名	基礎構造系振動小委員会		主 査 名：宮本裕司 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 振動運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：三浦賢治
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初年度は刊行物の内容審議、執筆と講習会の開催、小委員会活動方針の審議</li> <li>・ 2 年度は非線形相互作用と建物応答、設計への組み込みをテーマとしたシンポジウムを開催(2006.12 に開催)</li> <li>・ 3 年度は非線形相互作用を考慮した設計法についての検討作業。</li> <li>・ 4 年度はシンポジウムあるいは大会 PD にて、「非線形相互作用を考慮した耐震設計法」について小委員会の成果を議論する。</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	主査：宮本裕司(鹿島) 幹事：飯場正紀(国総研) 栗本修(大林) 委員：新井洋(防災科技研) 古山田耕司(鹿島) 白瀬陽一(日建設計) 田村修次(京大防災研) 田守伸一郎(信州大) 中井正一(千葉大) 林康裕(京大) 福和伸夫(名大) 土方勝一郎(東電) 船原英樹(大成) 護雅史(名大) 吉澤睦博(竹中)		
設置 WG (WG 名：目的)	動的相互作用刊行物WG： 『建物と地盤の動的相互作用を考慮した応答解析と耐震設計』(2006 年 2 月刊行)の出版後のフォロー		
2006 年度予算	325,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 8 回構造物と地盤の動的相互作用シンポジウム「非線形相互作用の解明と設計への組み込み」 『同上』 参加者数 112 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 小委員会の活動方針、シンポのテーマを審議し、発表内容について議論。 2. 第 8 回シンポジウムを開催し、非線形相互作用の設計への組み込みについて報告し、多くの意見を得た。今後の活動に反映する。
委員会活動の問題点・課題	1. 第 8 回シンポジウムでの意見を踏まえて、非線形相互作用の分類、設計への組み込み手順、設計クライテリアとの関係について議論を深める。 2. 2008 年度開催予定のシンポジウムについて準備を早める。